

# 消雪に革命を！

## ～ポンプがいらない消雪設備～

事業課名 建設部 道路課

### 1. 概要

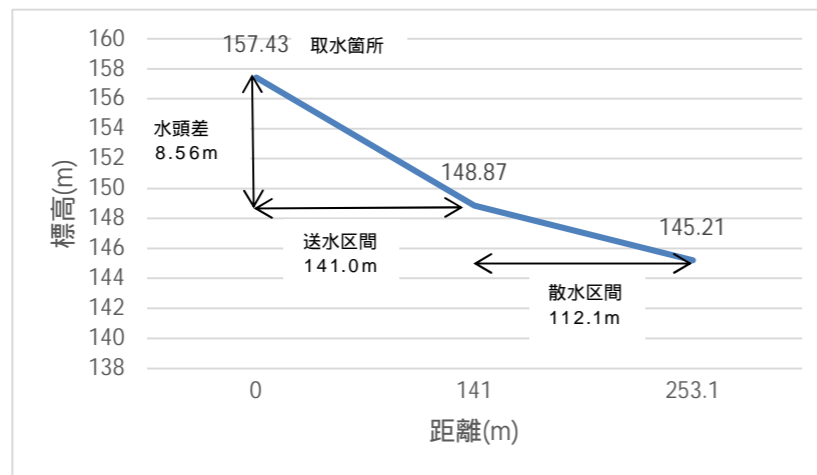
事業名称 過疎 1K 2 消雪設備工事

事業場所・区域 福井市南宮地町

### 2. 事業内容

○工事概要  
 消雪取水施設 1基  
 管布設工  
 送水管 141.0m  
 散水管 112.1m

○現場状況  
 ・南宮地町(旧美山町)の山間部であり、高低差が大きい  
 ・散水箇所よりも高い位置に取水箇所を設けることができる  
 (散水箇所:145.21～ 取水箇所:157.43)



### 3. 取組みのポイント

コスト構造改善に向けた取組み

現場状況に合わせた工法の選定 (初期・維持管理費削減)



#### コスト削減

河川水を利用することで、井戸を掘る必要がない。  
 高低差を利用して水を散水することで揚水ポンプの設置が不要。  
 川底ろ過取水装置やSSスクリーン、SSゲートスクリーンを比較検討し、初期費用の軽減を行った。

#### 今回の工法のポイント

- ・取水場所が散水場所より高い位置にあること
- ・消雪に利用できる河川が近くにあること

取水箇所



散水箇所

#### 4. 取組みの詳細

○通常の工法（井戸掘削・取水散水ポンプ設置） 金額は過去平均

井戸掘削：1,400万円

ポンプ設備設置：1,900万円

3,300万円

20年

ポンプ更新：500万円

500万円

その他：井戸清掃・ポンプの点検など

初期費用：3,300万円  
維持管理費：500万円/20年

今回の工法による維持管理費

取水設備設置：500万円

不明

取水設備更新：150万円

500万円

150万円

初期費用：500万円  
維持管理費：150万円/20年（仮定）



初期費用：2800万円  
維持管理費：350万円/20年

**お得です！**

#### 5. まとめ

- ・河川水を利用することで、井戸の掘削費を削減することができた。
- ・安価な取水方法を採用したことで、維持管理費を削減することができた。
- ・高低差を利用して散水することで、ポンプ設備の設置費を削減できた。
- ・今後、取水口の劣化や清掃等維持管理費の推移経過を観察し、更なる検討が必要。

